

# 西播磨のカメムシの豊かさについて

兵庫県立大学附属高等学校自然科学部生物班 菅藤 康平

皆さんは、カメムシと聞くと何を思い浮かべるだろうか。ほとんどの人がこげ茶色や緑色を思い浮かべるだろう。しかし、カメムシは、数万種は知られており、まだまだ、新種発見がある昆虫である。しかし、日本においてカメムシは、農林水産害虫とされており、嫌われている。そこで、カメムシの保全から農作物を無農薬で育てることができる最善の方法を実験を通して考えた。

## 準備物と方法

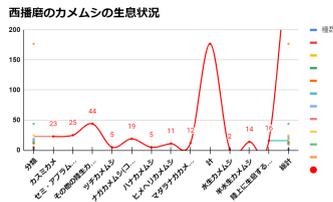
最終的な目的は、カメムシ類の生息地拡張と、無農薬栽培の確立である。そのため、今年、兵庫県西播磨地域におけるカメムシの生息状況調査を行い、図鑑を作った。

ここでは、簡条書き形式でカメムシを大まかな分類ごとに報告する。カメムシ一匹一匹の詳しい生態は、図鑑で紹介している。なお、図鑑の方が少々遅く完成するため、ここで報告できなかったカメムシもいるので、ご了承ください。図鑑完成予定は、2月である。

## 3、兵庫県西播磨地域におけるカメムシの生息状況調査途中結果

結果は右の通りです。全体的にまんべんなく生息しています。しかしながら、水生カメムシなどに関しては、種数はかなりの数が得られましたが、一種ごとの個体数では、偏りが見られました。

今後は、このデータから、カメムシの保全活動や、カメムシを用いた農業の効率化を推し進める方針です。



## 4、気になったカメムシ

今回の調査では、カメムシ類177種の生息が確認され、更なる発見が期待されています。そんな中、私自身が採集したカメムシの中に、新種を疑うカメムシ、分布域外のカメムシ、分布域外且つ生息域外のカメムシをいくつか発見したので、ここで、紹介します。

### ①エチゴヒメナガカメムシ *Nysius expressus* 2023/10/09 兵庫県赤穂市雄高山ハイキングコースのベニバナボロギクから一匹採集

エチゴヒメナガカメムシは、体長4.7mm-5.6mmで、日本産本属でもっとも大型です。頭部が前方に強く露出し、小楯板が黒色で、各脚が長いといった特徴的な外見で、ほかの日本産種から容易に区別できます。

本来、エチゴヒメナガカメムシの分布は、北海道、本州の中部地方以北(つまり北日本)、朝鮮半島、中国南部、シベリアロシア極東部に生息しています。

考えられることとしては、実は西日本にも生息していたということかと思われます。

現在も、真新しい情報を求めている最中ではありますが、報告します。



エチゴヒメナガカメムシ ヒメナガカメムシ

### ②Nysius属の一種(新種の可能性が極めて高いヒメナガカメムシ類)

右の写真のヒメナガカメムシは、私が2022年11月7日に相生駅に飛来した個体を発見し、採集したものです。体長4.39mmでやや大型です。ただいま、研究機関に送り研究して頂いている所ですが、今回の個体が♀であるため、同定はややこしいです。写真にも記載されている通り、セスジヒメナガカメムシに似ていますが、セスジヒメナガカメムシは、ここまで下膨れではないため、違うと思っています。

新種の候補名は*アイオイヒメナガカメムシ*という名前を付ける予定です。



### ③キタミズカメムシ *Mesovelvia egorovi*

三種類目は、キタミズカメムシです。この個体は、2023/09/16 兵庫県赤穂市雄高山ハイキングコースの湿地帯 (34°45'49"N134°23'44"E)から一匹、採集しました。

キタミズカメムシは、岡山県や鳥取県で報告例があります。しかし、いずれの地域においても、見つかった環境は、汽水域です。ところが今回採集した個体は、山間部の湿地帯の水たまりから得られた。また、同じ地点で、定倫太郎氏も採集したと報告があり、複数匹いることが明らかになりました。

右の写真の環境で得られました。ここではほかに、ミズギワカメムシ類、その他のミズカメムシ各種が確認されています。





#### ④セダカヒメマルカスミカメ *Pelidolygus scutellatus*

2023年7月31日、兵庫県赤穂市木津(34°46'48"N134°24'22"E)のマツヨイグサから一匹採集しました。一応、兵庫県、滋賀県などでは採集報告がありますが、少ないようなので、紹介します。

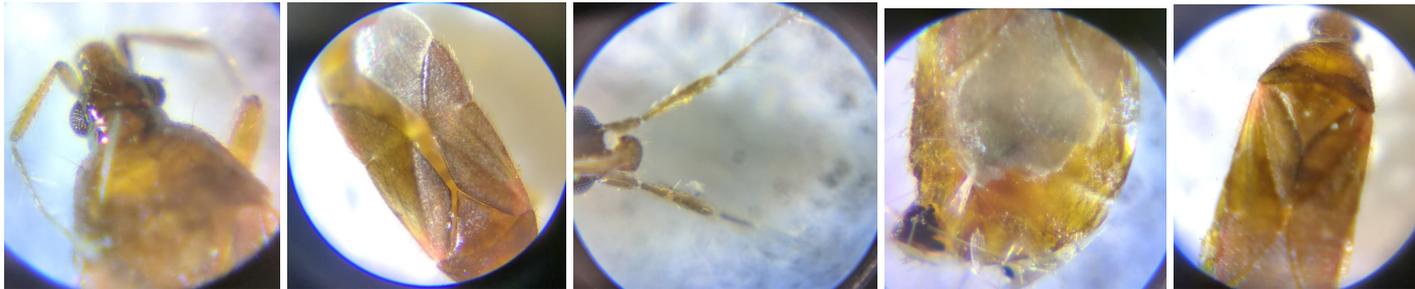
体長4.5-5.2mm。体は卵形で、背面は褐色だが、不規則な暗色斑をもつ。前胸背には明らかな点刻があり、小楯板は、強く隆起(りゅうき)する。原色カメムシ図鑑第二巻には、兵庫県の分布は、示されていない。

原色カメムシ図鑑に記載されている分布情報としては、対馬、沖縄本島、石垣島、西表島、台湾、韓国、中国、本州

#### ⑤ムクゲカメムシ科(*Dipsocoroidea*)の一種？

2023/11/12兵庫県赤穂市雄鷹台山ハイキングコースの湿地帯にある倒木の樹皮下から、一匹採集した。体長2mmほどのカメムシです。さきほど紹介したカメムシとは違い、全国に生息していますが、未記載種が数多くいる状況です。

ここで紹介しているこの写真は、ハナカメともムクゲとも言われているカメムシです。



### 考察

今回の調査では187種ものカメムシの生息が確立されました。その中には、今回取り上げた兵庫県には本来生息しないカメムシ、新種の可能性が高いカメムシが生息していました。

今回の調査で分かったことを踏まえて、来年は、カメムシの保全活動や、カメムシを用いた農業の効率化を推し進める方針です。そして、カメムシに対して、正しく理解してほしいと願っています。

### 文献

日本原色カメムシ図鑑1巻・2巻・3巻 カメムシ博士入門 全国農村教育協会 著 カメムシの母が子に伝える共生細菌  
メイツ出版 タガヤセ!日本「農水省の白石さん」が農業の魅力教えます 白石 優生 著

[自然観察雑記帳:クロバアカサシガメ\(黒翅赤刺亀\)](#)

[広島大学東広島キャンパス - 広島大学デジタル博物館](#)

[イトアメンボ | 京都府レッドデータブック2015](#)

[潟のデジタル博物館\(新潟市公式\)](#)

[ウデワユミアシサシガメ \*Polytoxus armillatus\* ? の捕食 - 私魚人\(あいうおんちゅ\)~定年親父の魚三昧:タナゴ仕掛けとガサで出会った魚たち~](#)

[クロツヤトビカスミカメ \(\*Psallus aterrimus\*\) | 夜間飛行 - 灯火にあつまる秋田県の昆虫 -](#)

[宮崎の昆虫:ヘリグロヒメナガカメムシ](#)

[カメムシ目 虫ナビ](#)

[いもむしうんちは雨の音:](#)

[居眠り蝟の自然観察:タイワンツヤカスミカメ](#)

[ホソメダカナガカメムシ \*Ninomimus flavipes\* - 島根大学標本資料類データベース](#)

[東京23区内の虫 2 ヤサハナカメムシの仲間](#)

[セダカヒメマルカスミカメ:山中比叡平の防災](#)

[ヒメマダラカモドキサシガメ Google検索](#)

[日本原色カメムシ図鑑:陸生カメムシ類 第2巻/2001.10 | テーマ別データベース | リサーチ・ナビ | 国立国会図書館](#)

[ツヤヒョウタンカスミカメ:明石・神戸の虫 ときどきプランクトン](#)

ほかにも様々なサイトを参照いたしました。